

取扱説明書(UDトラックス編)

G-scvu

| ご使用になる前に | 2 |
|-----------------------------------|----|
| はじめに | 3 |
| 安全にご利用になるために | 4 |
| 診断機能 | 6 |
| CAN診断サポートモニタ機能 | 8 |
| 作業サポート機能 | 12 |
| ≪作業サポート「インジェクターIDコード確認」≫ | |
| ≪作業サポート「インジェクターIDコード登録」≫ | |
| ≪作業サポート「MAF補正データ読込み/書込み(ECU交換時)」≫ | |
| ≪作業サポート「MAF補正データ確認」≫ | 40 |
| ≪作業サポート「MAF補正データサービスモード」≫ | 41 |
| ≪作業サポート「サプライポンプ学習値クリア」≫ | 43 |
| ≪作業サポート「エンジン始動回数書込み(ECU交換時)」≫ | 45 |
| ≪作業サポート「EGRバルブ学習値クリア」≫ | 48 |
| ≪作業サポート「TP位置学習値クリア」≫ | 50 |
| ≪作業サポート「DPFデータ学習」≫ | 52 |
| ≪作業サポート「急速TAS学習」≫ | 54 |
| ≪作業サポート「空燃比学習値クリア」≫ | 56 |
| ≪作業サポート「点火時期補正」≫ | 58 |
| ≪作業サポート「アイドル回転数補正」≫ | 60 |
| ≪作業サポート「DPR強制再生」≫ | 62 |
| ≪作業サポートIDPR状態リセット」≫ | 66 |
| ≪作業サホートIDPR差圧チェック」≫ | |
| ≪ 作業サホートI DPR状態表示」≫ | |
| ≪ 作美サホート! VNI 点夜」≫ | |
| ≪作耒サホート! 燃料漏れ点検」≫ | |
| ≪作耒サホート! EGR 点検」≫ | |
| ≪1F未リハ━┗'吸ヘビス里从快」ᄽ | 80 |
| ◇TF未りハードナンゼルセノリ品快」// | 8Z |
| ∾1F未ソハ ̄ビ半还改た」// | |
| ◎ IF * ッハード 単述設定(シルースコンドロール時」// | 80 |

ご使用になる前に

| ご仮 | 使用になる前に | 2 |
|----|----------------|---|
| [| はじめに | 3 |
| 5 | 安全にご利用になるために | 4 |
| 診醫 | 釿機能 | 6 |
| C | CAN診断サポートモニタ機能 | 8 |
| ſ | 作業サポート機能1 | 2 |

C-SCAN ご使用になる前に

はじめに

本取扱説明書では、UDトラックス車の診断機能に関してご説明させていただき ます。ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いくださ い。本体の基本的な操作は、本体の取扱説明書をご覧ください。

株式会社インターサポート

G-scn 安全にご利用になるために

ご使用になる前に

- ■本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前に、必ず本取扱説明書ならびに添付のその他の取扱説明書を必ずお読みください。
- ■本取扱説明書および添付のその他の取扱説明書では、人に対する危害や財産 への損傷を未然に防止するために、危険を伴う操作、お取扱について、次の記 号で警告または、注意しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。





本製品を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

以下に述べられている警告や他の案内を無視した事が原因となる製品の損害や、 被害などに関しては、当社は一切責任を負いません。





● UDトラックス車または、UDトラックス製造のOEM車以外に使用しないでください。

診断機能

| もくじ | 1 |
|-----------------------------------|----------|
| ご使用になる前に | 2 |
| はじめに | 3 |
| 安全にご利用になるために | 4 |
| 診断機能 | 6 |
| CAN診断サポートモニタ機能 | 8 |
| 作業サポート機能 | |
| ≪作業サポート「インジェクターIDコード確認」≫ | |
| ≪作業サポート「インジェクターIDコード登録」≫ | |
| ≪作業サポート「MAF補正データ読込み/書込み(ECU交換時)」≫ | |
| ≪作業サポート「MAF補正データ確認」≫ | 40 |
| ≪作業サポート「MAF補正データサービスモード」≫ | 41 |
| ≪作業サポート「サプライポンプ学習値クリア」≫ | 43 |
| ≪作業サポート「エンジン始動回数書込み(ECU交換時)」≫ | 45 |
| ≪作業サポート「EGRバルブ学習値クリア」≫ | 48 |
| ≪作業サポート「TP位置学習値クリア」≫ | 50 |
| ≪作業サポート「DPFデータ学習」≫ | 52 |
| ≪作業サポート「急速TAS学習」≫ | 54 |
| ≪作業サポート「空燃比学習値クリア」≫ | 56 |
| ≪作業サポート「点火時期補正」≫ | 58 |
| ≪作業サポート「アイドル回転数補正」≫ | 60 |
| ≪作業サポート「DPR強制再生」≫ | 62 |
| ≪作業サポート」DPR状態リセット」≫ | 66 |
| ≪作業サボートIDPR差圧チェック」≫ | |
| ≪ 作業サホート! DPR状態表示」≫ | |
| ≪ 作業サホート! VN ! 点検」≫ | |
| ≪作耒サホート! 燃料漏れ点検」≫ | |
| ≪作耒丁不一ト! EGK品検」≫ | |
| ≪作耒丁不一ト! 吸入学ス重品快」≫ | |
| ∾1F未ッハート! アンビルビノッ 忌快」∥ | ۵۲ ۵۶ |
| ◇F木ッハ ̄ビ 半恷設た」// | |
| ◇Fネッハードキ点のた(ソル・ヘコンドロールは)// | 00 27 |
| | |

C-scan CAN診断サポートモニタ機能

診断機能

車両に搭載されているCAN通信システムは、複数のシステムが互いに信号を送受 信しているため、CAN通信線に断線等の不具合が発生すると、各システムが制御 に必要な信号を送受信できなくなり、不具合箇所に関連した複数のシステムに作 動不良などが発生します。

CAN診断サポートモニタ機能では、CAN通信に異常がないか診断することが出来ます。

1)診断メニューから『CAN診断サポートモニタ』を選択して [***** ボタンを押し てください

| ●診断メニ: | 1-> Iンジン | + 0 |
|--------|----------------|------------|
| • | ● 自己診断 | • |
| | ● データ表示 | Þ |
| | ● 保存 データ表示 | • |
| | 👄 CAN診断サポートモニタ | • |
| • | ● 識別情報表示 | |

<図:診断メニューにてCAN診断サポートモニタを選択>

2) CAN診断サポートモニタ画面が表示され、CAN通信の診断結果が表示されま

す。



<図:CAN診断サポートモニタ画面>



3) CAN診断サポートモニタ画面に表示される項目は、診断する車両やシステムに よって異なり、『過去履歴付き』システムと、『過去履歴無し』システムとでは表 示される項目が異なります。

| ▶ エンジン > データ表示 | (全項目) | | |
|-------------------------|----------|----|------|
| 送信診断[現在] | OK - | | |
| 送信診断[過去] | OK - | | |
| VDC/TCS/ABS[現在] | OK - | | |
| VDC/TCS/ABS <u>[過去]</u> | OK - | | |
| METER/M&A[現在] | OK - | | |
| METER/M&A[過去] | OK - | | |
| BCM[現在] | OK - | | |
| BCM[過去] | OK - | | |
| AT/CVT[現在] | OK - | | |
| AT/CVT[過去] | OK - | | |
| | | | |
| | | | |
| << 1 | l/1 | | |
| 「 機能 」 1画面 | 詳細 📘 参考値 | 記録 | : [] |

〈図:CAN診断サポートモニタ画面 過去履歴無し〉

| ▶ エンジン > データ表示 | (全項目) | | | + |
|-----------------|--------|---|----|------|
| 初期診断[現在] | OK | - | | |
| 送信診断[現在] | OK | - | | |
| ECM[現在] | OK | - | | |
| VDC/TCS/ABS[現在] | OK | - | | |
| METER/M&A[現在] | OK | - | | |
| 車間制御[現在] | OK | - | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| << 1 | l/1 | | | >> |
| 機能 1画面 | 信羊糸田 🛛 | | 記録 | 選択項目 |

〈図:CAN診断サポートモニタ画面 過去履歴有り〉

≪CAN診断サポートモニタ表示例≫

◆『過去履歴無し』システムの場合

| 表示項目 | 現在 | 意味 |
|-------------|-------|-----------------------|
| ·고 바미르스 M/C | OK | 現在異常がない |
| 初州彭图 | NG | C/Uの異常(一部の C/Uを除く) |
| | OK | 現在異常がない |
| 送信診断 | UNKWN | 現在2秒以上送信できない |
| | | 診断を行っていない |
| | OK | 現在異常がない |
| C/U 名称 | | 現在2秒以上受信できない |
| (受信診断) | UNKWN | 診断を行っていない |
| | | 受信する C/U がない(オプションレス) |

◆『過去履歴有り』システムの場合

| 表示項目 | 現在 | 過去 | 意味 | | |
|------------------|-------|-----------|-------------------------|-------------|--|
| | ок | | OK | 現在も過去も異常がない | |
| 迷信診断 | | 1 - 39 | 現在は正常だが、過去に2秒以上送信できなかった | | |
| 这话诊例 | | | (数字はキーSW OFF→ON 回数を表わす) | | |
| | UNKWN | 0 | 現在2秒以上送信できない | | |
| | ок | OK | 現在も過去も異常がない | | |
| | | 0K 1 - 39 | 現在は正常だが、過去に2秒以上受信できなかった | | |
| C/U 名称 (受信診断) | | | (数字はキーSW OFF→ON 回数を表わす) | | |
| | UNKWN | 0 | 現在2秒以上受信できない | | |
| | *** | *** | 診断を行っていない | | |
| | | | 受信する C/U がない(オプションレス) | | |

※注意と補足※

・ G-scan ベーシックを購入した場合にはオプションで拡張機能を購入しないとこの機能を 利用することが出来ません。



作業サポート機能

診断機能



各システムの作業サポートについて

1)診断メニューにおいて『作業サポート』を選択して「**** ボタンを押してください。

| ●診断メニュ | > エンジン | • • • • |
|--------|------------|---------|
| • | ● 自己診断 | • |
| | ━ データ表示 | • |
| | ● 保存 データ表示 | • |
| ~ | 👄 アクティブテスト | • |
| • | ━ 作業サポート | |

〈図:診断メニューにて作業サポートを選択〉

- - 例1) コンドル(小型) エンジン型式 4HL1、4HK1、4JJ1の場合

| ┣️診断メニュ | > エンシン | + 0 |
|---------|--------------------------------|-----|
| • | ━ DPD強制再生 | |
| | ■ DPD強制ゆっくり再生 | Þ |
| | ■ DPD再生データリセット | ► |
| | ━ インジェクターIDコート [*] 確認 | ► |
| • | ● インジェクターIDコート [*] 登録 | • |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

| DPD強制再生 | : | DPD強制再生を実施します。 ※所要時間 = 約20分 |
|-------------------------------------|---|--|
| DPD強制ゆっくり再生 | : | DPD強制ゆっくり再生を実施します。 強制再生に比べてDPDへの負荷を軽減して再生を実施します。 ※所要時間 = 約120分 ※一部の車両には本機能は搭載されていません。 |
| DPD再生データリセット | : | DPD交換時、またはDPD再生を行う際に使用します。 |
| インジェクターIDコード確認 | : | 各気筒のインジェクターIDコードを確認する際に使用します。 |
| インジェクターIDコード登録 | : | インジェクター交換時、ECUにインジェクターIDコードを登録する際に使用します。 |
| インジェクターIDコード 読込み/書込み (ECU交換時) | : | ECU交換時、インジェクターIDコードを自動で読込み/書込みを行います。 |
| MAF補正データ確認 | : | MAFの補正データの確認する際に使用します。 |
| MAFデータサービスモード | : | MAF交換時、MAFの補正データを設定する際に使用します。 |
| MAF補正データ 読込み/書込み (ECU交換時) | : | ECU交換時、MAF補正データを自動で読込み/書込みを行います。 |

サプライポンプ学習値クリア : サプライポンプ学習値の初期化を行います。

エンジン始動回数 書込み(ECU交換時) : ECU交換時、ECUにエンジン始動回数を登録する際に使用します。

エンジン始動回数 書込み(スタータ交換時)

: スタータ交換時、ECUにエンジン始動回数を登録する際に使用します。

例2) コンドル(小型) エンジン型式 ZD30DDTiの場合

| ●診断火: | ב−> I)) לענד | + 0 |
|-------|------------------|-----|
| • | ■ DPF再生 | • |
| | ━ インジェクター登録 | Þ |
| | ━ EGRバルブ学習値クリア | Þ |
| | ■ TP位置学習値クリア | Þ |
| • | ● 排ガス圧センサー学習値クリア | • |



〈図:作業サポート項目選択画面〉

DPF再生: DPF再生を実施します。

インジェクター登録 : インジェクター交換時、ECUIにインジェクターIDコードを登録する際に使用します。

- EGRバルブ学習値クリア : EGRコントロールバルブの全閉位置学習値の初期化を行います。
 - **TP位置学習値クリア** : スロットルバルブの全閉位置学習値の初期化を行います。
 - **排ガス圧センサー** 学習値クリア : 排気ガス圧力センサーの学習値をクリアします。
 - **DPFデータ学習**: DPF(ディーゼルパティキュレートフィルタ)の学習値の初期化を行います。
- A/Fセンサー学習値クリア : A/Fセンサーの学習値の初期化を行います。
- インジェクター学習値クリア : フューエルインジェクタの学習値の初期化を行います。
 - **混合比学習値クリア**: 混合比の学習値の初期化を行います。

例3) コンドル(小型) エンジン型式 QR20DEの場合

| ●診断メニュー > エンジン | + D |
|----------------|-----|
| ▲ 急速TAS学習 | • |
| 。 ETC学習クリア | • |
| ● 空燃比学習値クリア | Þ |
| ● 点火時期補正 | Þ |
| アイドル回転数補正 | |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

- **急速TAS学習**: アイドル回転数を指定範囲内で維持するために、アイドル吸入空気量を、ECUに 記憶する際に行います。
- ETC学習クリア: ETC学習値の初期化を行います。
- **空燃比学習値クリア**: 空燃比学習値の初期化を行います。
 - **点火時期補正**: 目標点火時期を調整するときに行います。
 - アイドル回転補正: 目標アイドル回転数を設定するときに行います。

例3) コンドル(中型)の場合

| ●診断メニュー | > I)) ⁵) | + 0 |
|---------|----------------------|-----|
| • | → インジェクターIDコード登録 | • |
| | ● DPR状態表示 | • |
| | ■ DPR状態リセット | • |
| | ● DPR強制再生 | • |
| • | ● DPR差圧チェック | • |

| ●診断メニュ | -> I)> ⁵ | | |
|--------|----------------------------|---|---|
| • | ━ サプライポンプ機差学習値初期化 | • | 9 |
| | ■ VNT点検 | • | |
| | 燃料漏れ点検 | • | |
| | ● ターボ点検 | • | |
| • | | | |



〈図:エンジン作業サポート項目選択画面〉

インジェクターIDコード登録: 各気筒のインジェクターIDコードを登録する際に使用します。

DPR状態表示: DPRの状態を表示します。

DPR状態リセット: DPRの状態をリセットします。

DPR強制再生: DPR強制再生を実施します。 ※ 所要時間 = 約20分

DPR差圧チェック: DPRの詰まり具合をチェックします。

サプライポンプ機差学習値初期化: サプライポンプ学習値の初期化を行います。

VNT点検: VNT(バリアブルノズルターボチャージャー)の点検を行います。

- 燃料漏れ点検: 燃料漏れがないかどうかの点検を行います。
 - **ターボ点検**: ターボチャージャーの点検を行います。
 - **EGR点検**: EGRの点検を行います。
- 吸入空気量点検: 吸入空気量の点検を行います。

アクセルセンサ点検: アクセルセンサの点検を行います。

車速設定(クルーズコントロール時): クルーズコントロール時の最大車速設定を行います。

車速設定: 最大車速設定を行います。

※ 注意と補足※

車両に搭載されているエンジン型式によっては、対応していない作業サポート項目があります。

.

. . .

| ●診断メニュ | 1-> Iゾジン | + 0 |
|--------|----------------|-----|
| • | ● 走行用アクセルセンサ調整 | • |
| • | ━ 作業用アクセルセンサ調整 | × |
| • | | |

〈図:エンジン作業サポート項目選択画面8〉

| 走行用アクセルセンサ調整 (手動) | : | 走行用のアクセルセンサの調整をする際に使用します。 |
|----------------------|---|---------------------------|
| | | |

作業用アクセルセンサ調整 (手動): 作業用のアクセルセンサの調整をする際に使用します。



〈図:HSA/CFS作業サポート項目選択画面〉

| ギヤシフト,セレクト ストローク学習 | : ギヤコントロールレバー、シフトおよびセレクトストロークの学習の際に使用します。 |
|--------------------------|---|
| クラッチフリークラッチ トルク点位置学習1 | : 初期のクラッチトルク伝達点位置を学習します。 |
| クラッチフリークラッチ | 初期のクラッチトルク伝達点位置を学習します。 |
| トルク点位置学習2 | : ※1の方法で上手くいかない場合はこちらを試してください。 |
| 新品クラッチディスク使用 | 新品クラッチ交換時、クラッチ摩耗警報を行うための |
| 開始クラッチ位置学習 | - 基準となる新品クラッチの位置を学習します。 |



〈図:Smoother作業サポート項目選択画面〉

| Smoother-Ex初期学習 | : | 半クラッチとトランスミッションギヤ選択/シフト位置学習を同時に学習します。 |
|--------------------------|---|---------------------------------------|
| マニュアル半クラッチ学習 | : | マニュアル半クラッチを学習します。 |
| トランスミッションギヤ選択シ フト位置学習 | : | トランスミッションギヤ選択シフト位置を学習します。 |
| 半クラッチ位置調整機能 | : | 半クラッチ位置調整機能を学習します。 |
| スピードメータドリブン ギヤ学習 | : | スピードメータドリブンギヤを学習します。 |
| 車型のプログラム | : | エンジン型式、トランスミッションタイプを登録する際に使用します。 |
| PTO要求エンジン回転数 | : | PTO要求エンジン回転数を登録する際に使用します。 |
| スピードメータギヤ のプログラム | : | スピードメータドリブンギヤ枚を登録する際に使用します。 |
| タイヤサイズのプログラム | : | タイヤサイズを登録する際に使用します。 |
| タイヤ補正率のプログラム | : | タイヤ補正率を登録する際に使用します。 |
| ファイナルギヤ比書換え | : | ファイナルギヤ比を登録する際に使用します。 |
| | | |

ABS装着のプログラム : ABSステータスを登録する際に使用します。

≪作業サポート「DPD強制再生」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『DPD強制再生』を選択して (******) ボタンを 押してください。

| 🛑 i诊断火工o | 1-> I)シシン | + 0 |
|----------|-------------------|-----|
| • | ● DPD強制再生 | |
| | ■ DPD強制ゆっくり再生 | Þ |
| | ■ DPD再生データリセット | Þ |
| * | ━━ インジェクターIDコード確認 | Þ |
| • | ● インシェクターIDコート*登録 | |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『DPD強制再生』の注意メッセージ画面に移ります。

注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

| | エンジン > DPD強制再生 | + 0 |
|---|---|-----|
| | 〈概要》 | |
| | DPD強制再生を実施します。 | |
| | 〈注意》 | |
| | 1.作業サポート内の「DPD再生データセット」を行なってから実行して下さい。 | |
| | 2.DPD強制再生完了までの所要時間は、約20分です。 (191、所要時間は从気温度により思われます)) | |
| | (IECC)が安め前はながえな温度により異なりよう。) 3.強制再生を行うとDPDに負荷がかかります。 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| ĺ | Ok | |

〈図:注意メッセージ画面 DPD強制再生〉

3) 『DPD強制再生』の警告メッセージ画面に移ります。

警告メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

| ▶ エンジン > DPD強制再生 | + D |
|--|-----|
| 《警告》 | |
| 1.枯れ草や紙くずなど、燃えやすいものがない安全な場所に停車して下さい。 | |
| 2.ソフトレバーをP/NI立直にして、唯美にパーキングフレーキレバーを与しいて下さい。 3.エンジウタアイトリング状態にして下さい。 | |
| ・アイトリングコントロールノフでによってエンジン回転を上げている場合は左一杯に戻し | |
| エンシン回転数を下げて下さい。 | |
| ・アイトリングストッフ"装備車はアイトリングストッフ"スイッチをOFF(解除)にして トさい。 、全市地でスプロエーのスイッチャーディーズ 下さい | |
| 「加速版及UPTU00×197をUFFILUETELIS | |
| [OK]ボタンをタッチして次画面で車両側のDPDスイッチを押すとDPD再生が開始します。 | |
| | |
| DEDHT (221102 310; ; | |
| | |
| | |

〈図:警告メッセージ画面 DPD強制再生〉

4) 『DPD強制再生』の実行画面に移ります。

DPD強制再生中の状態が表示されます。『次に従って操作してください』の操作 に従い、車両側のDPDスイッチを押すとDPD強制再生が始まります。

| エンジン > DPD強制再生 | | + 0 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|------|
| 項目名 | 現在値 | 単位 |
| エンシン回転速度 | 640.0 | RPM |
| 排気温度2(酸化触媒前) | 85.0 | °C |
| 排気温度1(フィルタ前) | 75.0 | °C |
| DPD 排気差圧 | 0.0 | kPa |
| DPD 再生スイッチ | OFF | |
| DPD モード | 80.0 | |
| DPD 再生状態 | DPD再生スイッチを | |
| ■次に従って操作して下さい | 押してください | |
| | | |
| | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
| | 1 | 樂作内容 |
| 再生中止 | | |

〈図:実行画面 DPD強制再生〉

※ 注意と補足※

・ 以下、DPD再生強制再生の例を示します。車両により状態遷移が異なる場合があります。



<図:DPDスイッチ>

※ 注意と補足※

・上記のDPDスイッチは車両により配置位置、形状が異なる場合があります。

DPD強制再生開始後、自動的にエンジン回転速度が上がり、徐々に排気温度 2(酸化触媒前)、排気温度1(フィルタ前)が上昇します。

| エンジン > DPD強制再生 | | + D |
|---------------------------------------|---------|-----|
| 項目名 | 現在値 | 単位 |
| エンジン回転速度 | 736.0 | RPM |
| 排気温度2(酸化触媒前) | 175.0 | °C |
| 排気温度1(フィルタ前) | 150.0 | °C |
| DPD 排気差圧 | 0.1 | kPa |
| DPD 再生スイッチ | OFF | |
| DPD モード | 220.0 | |
| DPD 再生状態 | 再生予備昇温中 | |
| ■次に従って操作して下さい | 操作不要 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 再生中止 | I | |

〈図:実行画面 DPD強制再生〉

| ▶ エンジン > DPD強制再生 | | |
|------------------|--------|-----|
| 項目名 | 現在値 | 単位 |
| エンジン回転速度 | 992.0 | RPM |
| 排気温度2(酸化触媒前) | 590.0 | °C |
| 排気温度1(フィルタ前) | 335.0 | °C |
| DPD 排気差圧 | 0.1 | kPa |
| DPD 再生スイッチ | OFF | |
| DPD モード | 270.0 | |
| DPD 再生状態 | 再生中(1) | |
| ■次に従って操作して下さい | 操作不要 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 再生中止 | | |

〈図:実行画面 DPD強制再生〉

5)約20分経過後、エンジン回転速度が下がり、『DPD再生状態』が『浄化判定中』 となります。『次に従って操作してください』の操作に従い、エンジン回転速度を2 OOORPM以上にします。

| エンジン > DPD強制再生 | | + 0 |
|---------------------------------------|-----------|------|
| 項目名 | 現在値 | 単位 |
| エンシン回転速度 | 624.0 | RPM |
| 排気温度2(酸化触媒前) | 525.0 | °C |
| 排気温度1(フィルタ前) | 285.0 | °C |
| DPD 排気差圧 | 0.1 | kPa |
| DPD 再生スイッチ | OFF | |
| DPD T-N | 10.0 | - |
| DPD 再生状態 | 净化判定中 | |
| ■次に従って操作して下さい | 2000RPM以上 | |
| | | |
| | | |
| | | 操作内容 |
| 再生中止 | | |

〈図:実行画面 DPD強制再生〉

6) 『DPD再生状態』が『再生完了』と表示されましたらDPDの再生が完了し、『DPD 強制再生』の完了画面に移ります。

| ▶ エンジン > DPD強制再生 | | + 0 |
|------------------|-------|-----|
| 項目名 | 現在値 | 単位 |
| エンシシ回転速度 | 617.0 | RPM |
| 排気温度2(酸化触媒前) | 460.0 | °C |
| 排気温度1(フィルタ前) | 238.0 | °C |
| DPD 排気差圧 | 0.0 | kPa |
| DPD 再生スイッチ | OFF | |
| DPD モード | 30.0 | |
| DPD 再生状態 | 再生完了 | |
| ■次に従って操作して下さい | 操作不要 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 再生中止 | T T | |

〈図:完了画面 DPD強制再生〉

 7) DPD再生完了メッセージが表示されますので、
 *** ボタンを押してDPD再 生を完了してください。

| Iンジン > D | PD強制再生 | | + 0 |
|---------------|---------|--|-----|
| DPD再生がデ | 宅了しました。 | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| Ok | | | |

〈図:完了画面 DPD強制再生〉

8) やむを得ず、『DPD強制再生』を途中で中止する場合は <u>再生中止</u> ボタンを押 してください。

| エンジン > DPD強制再生 | | + D |
|---------------------------------------|------------|-----|
| 項目名 | 現在値 | 単位 |
| エンシン回転速度 | 640.0 | RPM |
| 排気温度2(酸化触媒前) | 85.0 | °C |
| 排気温度1(フィルタ前) | 75.0 | °C |
| DPD 排気差圧 | 0.0 | kPa |
| DPD 再生スイッチ | OFF | |
| DPD モード | 80.0 | |
| DPD 再生状態 | DPD再生スイッチを | |
| ■次に従って操作して下さい | 押してください | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 再生中止 | | |

〈図:実行画面 DPD強制再生〉

9) 再生中止メッセージ表示されますので、メッセージに従い操作してください。

■ ベーン ボタンを押してDPD強制再生を中止してください。

| | ンジン > DPD強制再生 🛛 🗧 🗖 |
|---|---------------------|
| | の再生を中止します。 |
| | |
| Ē | 両側のDPDスイッチを押して下さい。 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

〈図:再生中止画面 DPD強制再生〉

※注意と補足※

- ・ 注意、警告メッセージは必ず最後までご確認ください。
- ・ 手順通りに実施しないと、正常に動作しない場合があります。

≪作業サポート「DPD強制ゆっくり再生」≫

※注意と補足※

- ・ 基本的な作業の流れは「DPD強制再生」と同様となります。
- ・「DPD強制再生」に比べてDPDへの負荷を軽減して実施します。
- 所要時間は約120分です。
- 注意、警告メッセージは必ず最後までご確認ください。
 手順通りに実施しないと、正常に動作しない場合があります。

≪作業サポート「DPD再生データリセット」≫

1)作業サポート項目選択画面から『DPD再生データリセット』を選択して 「*****・・・・ ボタンを押してください。

| 🛑 診断メニュ | > I)))) | + | 0 |
|---------|--------------------------------|---|---|
| • | ■ DPD強制再生 | • | |
| | ■ DPD強制ゆっくり再生 | Þ | |
| | ■ DPD再生データリセット | • | |
| | ━ インジェクターIDコード確認 | Þ | |
| • | ● インジェクターIDコート [*] 登録 | • | • |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 確認メッセージ画面に移ります。確認メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ ペレンを押し、画面の指示に従ってDP
 D再生データリセットを実行してください。



〈図:確認メッセージ画面 DPD再生データリセット〉

3) DPD再生データリセット完了のメッセージが表示されます。画面の指示に従って 操作し、 ペー ボタンを押してDPD再生データリセットを終了します。

| エンジン > DPL | D再生データリセット | + D |
|------------------|---|-----|
| 《概要》 DPD交換時、ま | ▶ メッセージ | |
| IG ON(エンシンバ | リセットしました。 | |
| 再生デー刻セット | 「車種・システム選択画面」まで戻り、 IG SWを一度OFFして下さい。 | |
| | 再度ONする場合は、5秒間以上経過してから 行なって下さい。 | |
| | Ok | |

〈図:完了メッセージ画面 DPD再生データリセット〉

≪作業サポート「インジェクターIDコード確認」≫

1)作業サポート項目選択画面から『インジェクターIDコード確認』を選択して

| 🗀 診断メニュ | | + D |
|---------|------------------|-------|
| • | ● DPD強制再生 | • |
| | ■ DPD強制ゆっくり再生 | • |
| | ■ DPD再生データリセット | Þ |
| | ━ インジェクターIDコード確認 | Fille |
| • | ━ インジェクターIDコード登録 | • |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2)インジェクターIDコードが確認できます。よろしければ **COM** ボタンを押し、 インジェクターIDコード確認を終了してください。

| | ► IV92 > インジェクターIDコード確認 |
|---|--|
| | InjectorIDコード(第1気筒):64DC-C20C-F2DD-F8F8-04FA-00A7 InjectorIDコード(第2気筒):64FC-FC27-181B-252C-2822-2F6C InjectorIDコード(第3気筒):64EE-DE13-F4E7-04FF-2306-048E InjectorIDコード(第4気筒):64D8-BD0C-0F12-1F33-101A-3600 |
| Ċ | Ok I I I |

〈図:確認メッセージ画面 インジェクターIDコード確認(4気筒)〉

≪作業サポート「インジェクターIDコード登録」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『インジェクターIDコード登録』を選択して

| 🗀 診断メニュ | -> Iンシシン | + | D |
|---------|--------------------------------|---|----------|
| • / | ● DPD強制再生 | • | |
| | ■ DPD強制ゆっくり再生 | Þ | |
| | ■ DPD再生データリセット | Þ | |
| | ━ インジェクターIDコート [*] 確認 | Þ | |
| • | ■ インジェクターIDコート [*] 登録 | • | |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

- 2) 『インジェクターIDコード登録』の注意メッセージ画面に移ります。
 - 注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ



〈図:確認メッセージ画面 インジェクターIDコード登録〉

3) 交換するインジェクターの気筒を選択します。よろしければ **・** ボタンを 押してください。

| ► I | ンシン > インシェクターIDコード登録 | |
|-----|--|--|
| | 1:64DCC20CF2DDF8F804FA00A7 2:64FCFC27181B252C28222F6C 3:64EEDE13F4E704FF2306048E 4:64D8BD0C0F121F33101A3600 | |
| | Ok ++>>te/ | |

〈図:気筒選択画面 インジェクターIDコード登録〉

4) KEYBOARDを押して、インジェクターに刻印してある24桁のインジェクターIDコ

ードを入力します。よろしければ 0k ボタンを押してください。

| ▶ エンジン > インジェウターIDコード登録 | KEYBOARD | | | |
|--|----------|----|-------|--|
| 交換する新品のインジェクタASSY頭部に刻印してある。 インジェクタードロコード(24桁の英数字)を直接詰み、スカレて下さい。 | 0 | 1 | 2 | |
| インパンプロショー (21110) (2017) 2021 (2010) (2010 | | 4 | 5 | |
| | 6 | 7 | 8 | |
| | 9 | А | в | |
| ' | C | D | E | |
| OK ++Vel I I | F | <- | Enter | |

〈図:IDコード入力画面 インジェクターIDコード登録1〉

| ▶ エンシシン > インジェウターIDコード登録 | KEYB | | | | |
|--|------|---|---|----|-----|
| 交換する新品のインジェクタASSY頭部に刻印してある、 インジェクターIDコード(6桁の英数字)を直接読み、 入力して下さい。入力が完了したら、「OK」を押して下さい。 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | | В | C | D | E |
| | F | G | н | Ι | J |
| | к | L | м | Ν | 0 |
| | Р | Q | R | S | Т |
| | U | V | W | X | Y |
| Ok ++>tel | Z | < | - | En | ter |

〈図:IDコード入力画面 インジェクターIDコード登録2〉

※注意と補足※

IDコードを入力することでインジェクターの噴射量精度が向上し、排気ガス削減や出力が安定します。インジェクターには下記の3タイプがあり、それぞれIDコードの刻印が異なります。インジェ クター上部に下記のようにIDコードが刻印されています。

(例1)コンドル(小型) 06モデル 4HL1-NAエンジンの場合



矢印の方向に読み、実際に使用するIDコード(24桁)は白枠内でIDコードは『59003800E3F9EF00 E6F1F576』になります。 (例2)コンドル(小型) 07モデル 4JJ1-TCエンジンの場合



矢印の方向に読み、実際に使用するIDコード(24桁)は赤枠内にIDコードが刻印されています。 24桁をそのまま入力してください。

(例3)コンドル(小型) 07モデル ZD30DDTiエンジンの場合



矢印の方向に読み、実際に使用するIDコード(6桁)は黄枠内にIDコードが刻印されています。 6桁をそのまま入力してください。IDコードは『4P7YC1』になります。 5)入力したIDコードが正しければ **C** ボタンを押してください。ボタンを押

すとECUIこインジェクターIDコードを書込みます。

| ▶ エンシン > インジェクターIDコード登録 | → |
|--|----------|
| 登録するコートは 64DCC20CF2DDF8F804FA00A7 で問題ないか確認して下さい。 登録する場合は、[OK]を押して下さい。 | |
| | |
| Ok t eizell | |

〈図:IDコード確認画面 インジェクターIDコード登録〉

6) 書込み完了のメッセージが表示されます。 ペンパン ボタンを押してインジェク ターIDコード登録を終了します。

| エンジン > インジ | パェクターIDコート | 資録 | | | | + 0 |
|------------|------------|----|---|---|---|-----|
| 書込みが完了し | ました。 | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| Ok | キャンセル | Ι | I | I | I | |

〈図:完了画面 インジェクターIDコード登録〉

※注意と補足※

誤ったインジェクターIDコードを入力しますと登録されませんのでご注意ください。
≪作業サポート「インジェクターIDコード読込み/書込み(ECU交換時)」≫

| ┣=i診断メニュ | ー > Iンシタン | + 0 |
|----------|-------------------------------|-----|
| • | ━ インジェクターIDコード読込み/書込み(ECU交換時) | • |
| | ■ MAF補正データ確認 | • |
| | ━ MAF補正データサービスモート | • |
| * | ■ MAF補正データ読込み/書込み(ECU交換時) | • |
| • | ● サプライポンプ学習値クリア | • |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

- 2) 『インジェクターIDコード読込み/書込み(ECU交換時)』の注意メッセージ画面に 移ります。注意メッセージが表示されますので、内容をご確認ください。
 - 読込み:ECUからG-scanにインジェクターIDコードを読込みます。

書込み:G-scanからECUにインジェクターIDコードを書込みます。



〈図:確認メッセージ画面 インジェクターIDコード読込み/書込み〉

3) 読込み ボタンを押すと注意メッセージが表示されますので、内容をご確認い

ただき、よろしければ 0k ボタンを押してください。

| ▶ エンジン > インジェクターIDコード読込み/書込み(ECU交換時) | + | O |
|--|---|----------|
| [OK]を押すとECUが記憶しているインジェクターIDコートを読込みます。 | | |
| ≪注意≫ 読込みを行いますと以前にG-scanに記憶していたインジェクターIDコートは上書きされます。 ご注意ください。 | | |
| | | |
| | | |
| Ok ++>>tu ++>>tu . | | |

〈図:確認メッセージ画面 インジェクターIDコード読込み〉

※注意と補足※

読込みを行いますと以前に記憶していたデータは上書きされますのでご注意ください。

4) 読込み完了のメッセージが表示されます。 ____ ペ ___ ボタンを押してインジェクタ

ーIDコード読込みを終了します。



〈図:完了画面 インジェクターIDコード読込み〉

5) <u>
書込み</u>
ボタンを押すと注意メッセージが表示されますので、内容をご確認い
ただき、よろしければ
<u>
へ</u>
ボタンを押してください。

| エンジン > インジェクター | IDコード読込み/書込み(ECU交換時) | + O |
|--|--|-----|
| [OK]を押すとG-scan/ 《注意》 IG ON、エンシン停止中 車両状態を確認してく | 心でしたいるインジェクターIDコートでをECUに書込みます。 2のみ実行出来ます。 ださい。 | |
| Ok +t | ンセル 🚺 キャンセル 👔 🔤 | |

〈図:確認メッセージ画面 インジェクターIDコード書込み〉

6) 前回インジェクターIDコードを読込んだ際の情報が表示されますので、内容をご 確認いただき、よろしければ 0k ボタンを押してください。

| ▶ エンシン > インジェクターIDコート読込み/書込み(ECU交換時) 下記の条件で取得したデータをECUに登録します。 | □ + □ |
|--|--------------|
| ISUZU エルフ NLR85 4JJ1-TC '06.11〜 (H18.11〜) エンシウ | |
| 登録する場合は、[OK]を押して下さい。 Ok キャンセル キャンセル | |

〈図:確認メッセージ画面 インジェクターIDコード書込み〉

※注意と補足※

データを取得した車種と書込みを行う車種が異なる場合、データの書込みに失敗する場合 がありますのでご注意ください。 7) 書込み完了のメッセージが表示されます。

ターIDコード登録を終了します。

| ▶ エンシシン > インシシェクターIDコード読込み/書込み(ECU交換時) | + 0 |
|--|-----|
| 書込みが完了しました。 | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| OK [++)th] ++)th] [] | |

〈図:完了画面 インジェクターIDコード書込み〉

≪作業サポート「MAF補正データ読込み/書込み(ECU交換時)」≫

※注意と補足※

- ・基本的な作業の流れは「インジェクターIDコード読込み/書込み(ECU交換時)」と同様とな ります。
- 読込みを行いますと以前に記憶していたデータは上書きされますのでご注意ください。
- データを取得した車種と書込みを行う車種が異なる場合、データの書込みに失敗する場 合がありますのでご注意ください。

≪作業サポート「MAF補正データ確認」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『MAF補正データ確認』を選択して [***** 」ボ タンを押してください。



〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 現在のMAF補正値が表示されますので、内容をご確認ください。よろしければ 「へ」、ボタンを押し、MAF補正データ確認を終了してください。

下記の画面ではMAF補正値は『1.000』を表します。(現在値×単位(1/1000)=1.000)



〈図:確認画面 MAF補正データ確認〉

≪作業サポート「MAF補正データサービスモード」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『MAF補正データサービスモード』を選択して



〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『MAF補正データサービスモード』の注意メッセージ画面に移ります。注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ パタンを押してください。

| ▶ エンシシ > MAF補正データサービスモート | + 🖸 |
|--|-----|
| ≪概要≫ MAFセンサー交換時、G-scanよりMAF補正データの設定を行います。 | |
| ≪注意≫ IG ON、エンシン停止中のみ実行出来ます。 車両状態を確認してください。 | |
| | |
| | |

〈図:確認メッセージ画面 MAF補正データサービスモード〉

3) 選択値の内容をご確認いただき、設定する値のボタンを押してください。ボタン を押すと押した値を設定します。

下記の画面ではMAF補正値は『1.000』を表します。(現在値×単位(1/1000)=1.000)

| ▶ エンシシ > MAF補正データサービスモート* | → |
|--|---------------|
| 選択値 4HL1-NA:BKR(ジャッキアップ車), 3PR,BPS(リジットサス車):0.920 4HK1-TC:1.240 上記以外:1.000 | < |
| 項目名 | 現在値 単位 |
| MAF補正値 | 1240.0 1/1000 |
| | |
| | |
| | |
| Ok 【 キャンセル 0.92 】 1 | .00 1.24 |

〈図:入力画面 MAF補正データサービスモード〉

4)書込み完了のメッセージが表示されます。
 ボタンを押してMAF補正
 データサービスモードを終了します。

| Iンシン > MAI | 補正データサー | ビスモート | | + | ā |
|------------|---------|-------|--|---|---|
| 書込みが完了し | ました。 | | | | ٦ |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| Ok | キャンセル | I | | | |

〈図:完了画面 MAF補正データサービスモード〉

≪作業サポート「サプライポンプ学習値クリア」≫

| 🗀 診断メニュ | 1-> I)シシシ) | + 0 |
|---------|-------------------------------|-----|
| • | ━ インジェクターIDコード読込み/書込み(ECU交換時) | |
| | ■ MAF補正データ確認 | • |
| | ━ MAF補正データサービスモート | • |
| * | ■ MAF補正データ読込み/書込み(ECU交換時) | • |
| • | ● サプライポンプ学習値クリア | • |
| | | |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『サプライポンプ学習値クリア』の注意メッセージ画面に移ります。注意メッセージが表示されますので、内容をご確認ください。よろしければ ペパンディタンを 押してください。



〈図:確認メッセージ画面 サプライポンプ学習値クリア〉

3) 『サプライポンプ学習値クリア』のメッセージ画面に移ります。メッセージが表示されますので、内容をご確認ください。よろしければ ペパーボタンを押してください。



〈図:確認メッセージ画面 サプライポンプ学習値クリア〉

4) クリア完了のメッセージが表示されます。 ボタンを押してサプライポン プ学習値クリアを終了します。メッセージの内容に従ってエンジンを暖機してサ プライポンプ学習値クリアの作業を完了してください。



〈図:確認メッセージ画面 サプライポンプ学習値クリア〉

≪作業サポート「エンジン始動回数書込み(ECU交換時)」≫



〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『エンジン始動回数書込み(ECU交換時)』の注意メッセージ画面に移ります。注 意メッセージが表示されますので、内容をご確認ください。よろしければ



〈図:確認メッセージ画面 エンジン始動回数書込み(ECU交換時)〉

3) 現在のエンジン始動回数が表示されます。変更する場合には **・・**ボタンを 押してください。

| I))) > I)) | シ始動回数書込み(EC | EU交換時) | + D |
|------------------------|----------------|--------|------|
| 現在のエンシン始 21806 かントで | 動回数(よ す。 | | |
| この値を変更する | 5場合(こは、[OK]を押! | して下ざい。 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| Ok | キャンセル | | |

〈図:確認メッセージ画面 エンジン始動回数書込み(ECU交換時)〉

4) 画面右のボタンを押して、エンジンの始動回数を入力します。よろしければ 「へ」 ボタンを押してください。

| ▶ エンシシン > エンシン始動回数書込み(ECU交換時) | | | + D |
|--|----|---|-------|
| エンシン始動回数を入力してください。 (設定範囲 0~999999) 3 カセダニアしましたを「OP1を押して下さい | 1 | 2 | 3 |
| VINDET GROUPS, [OK] SHOULDOUS | 4 | 5 | 6 |
| | 7 | 8 | 9 |
| | <- | 0 | Enter |
| Ok ++v)t/ | | | |

〈図:エンジン始動回数入力画面 エンジン始動回数書込み(ECU交換時)〉

5) 書込み完了のメッセージが表示されます。 ____ ボタンを押してエンジン

始動回数書込み(ECU交換時)を終了します。

| Iンシン > MA | F補正データサ | ービスモート | | + 0 |
|-----------|-----------|--------|--|-----|
| 書込みが完了し | ました。 | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | र के जन्म | | | |
| OK | キャノセル | | | |

〈図:完了画面 エンジン始動回数書込み(ECU交換時)〉

≪作業サポート「エンジン始動回数書込み(スタータ交換時)」≫

※注意と補足※

- ・ エンジンスタータを交換した際に行う作業です。
- ・基本的な作業の流れは「エンジン始動回数書込み(ECU交換時)」と同様となります。

≪作業サポート「EGRバルブ学習値クリア」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『EGR V/POS学習値クリア』を選択して

| 🛑 診断メニュ | ー > Iンシタン | + 0 |
|---------|------------------|-----|
| - | ■ DPF再生 | • |
| | ━ インジェクター登録 | Þ |
| | ■ EGRNルブ学習値別ア | • |
| | ■ TP位置学習値クリア | ► |
| • | ● 排ガス圧センサー学習値クリア | • |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『EGRバルブ学習値クリア』の注意メッセージ画面に移ります。実施条件が表示 されますので、内容をご確認ください。よろしければ ペパーボタンを押してくだ さい。



〈図:確認メッセージ画面 EGRバルブ学習値クリア〉

3) クリア完了のメッセージが表示されます。 ペレ ボタンを押してEGR V/PO S学習値クリアを終了します。

| ▶ エンシシ > EGRハルフジ 習値切ア | + 🖸 |
|-----------------------|-----|
| | ~ |
| | |
| 一元了しました。 | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| Ok ++vz# [] [| |

〈図:確認メッセージ画面 EGRバルブ学習値クリア〉

≪作業サポート「TP位置学習値クリア」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『TP位置学習値クリア』を選択して (******) ボ タンを押してください。

| ●診断メニュ | - > Iンシシン | + | D |
|--------|------------------|---|----------|
| • | ■ DPF再生 | Þ | |
| | ━ インジェクター登録 | Þ | |
| | ■ EGRN1ルブ学習値クリア | ► | |
| * | ➡ TP位置学習値クリア | € | |
| • | ● 排ガス圧センサー学習値クリア | • | - |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『TP位置学習値クリア』の注意メッセージ画面に移ります。実施条件が表示され ますので、内容をご確認ください。よろしければ 0k ボタンを押してください。



〈図:確認メッセージ画面 TP位置学習値クリア〉

3) クリア完了のメッセージが表示されます。 ____ ペー ボタンを押してTP位置学習

値クリアを終了します。

| ▶ エンシシ > TP位置学習値切ア | + 0 |
|--------------------|----------|
| | ~ |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | <u> </u> |
| | |

〈図:確認メッセージ画面 TP位置学習値クリア〉

≪作業サポート「DPFデータ学習」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『DPFデータ学習』を選択して (******) ボタン を押してください。

| ●診断メニュ | -> I)>ŷ | - | ۵ |
|--------|------------------|--------|---|
| • | ● 排ガス圧センサー学習値クリア |) F | |
| | ━ DPFデータ学習 | • | |
| | ■ A/Fセンサー学習値クリア | ► | |
| * | ━ インジェクター学習値クリア | ► | |
| • | ● 混合比学習値クリア | • | • |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『DPFデータ学習』の注意メッセージ画面に移ります。実施条件が表示されますので、内容をご確認ください。よろしければ ペパーボタンを押してください。



〈図:確認メッセージ画面 DPFデータ学習〉

クリア完了のメッセージが表示されます。
 学習を終了します。

| Iンシン > DPFデ | 「小学習」 | | + 0 |
|-------------|-------|--|--------|
| | | | ~ |
| 完了しました。 | | | |
| 1 1 0000 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | \sim |
| Ok | キャンセル | | |

〈図:確認メッセージ画面 DPFデータ学習〉

≪作業サポート「急速TAS学習」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『急速TAS学習』を選択して (******) ボタンを 押してください。

| ╞診断メニュ | 1-> Iンジン | + 0 |
|--------|-------------|-----|
| • | ● 急速TAS学習 | • |
| | ━ ETC学習クリア | Þ |
| | ● 空燃比学習値クリア | Þ |
| | ● 点火時期補正 | ► |
| • | ● アイドル回転数補正 | • |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『急速TAS学習』の注意メッセージ画面に移ります。注意メッセージが表示され ますので、内容をご確認ください。よろしければ パレー ボタンを押し、画面 の指示に従って作業サポートを実行してください。

| ▶ エンジン > 急速TAS学習 | Ō |
|---|---|
| ≪概要≫ 電子制御スロットル及びECCS C/U交換時等に、ある条件が成立した場合のみ アイトル回転数制御において必要最低限のアイトル空気量を学習します | ^ |
| ≪用途≫ ・電子制御スロットル又はECCS C/Uのコネケターを外した場合は修復後、スロットルの全閉位置を 学習(スロットル全閉時のスロットルセンサー出力値を学習)する必要があるため、スロットル全閉 位置学習を行う。(急速TAS学習ではない) ・電子制御スロットル又はECCS C/Uを交換した場合には、必要最低限のアイトル空気量を 学習する必要があるため、スロットル全閉位置学習及び急速TAS学習を行う。 ・アイトル回転数又は点火時期が基準値から外れている場合も急速TAS学習を行う 必要がある。 なお、急速TAS学習は従来のIASによるアイトルペース回転数調整に相当するものである。 | |
| Ok ++>tell | |

〈図:確認メッセージ画面 急速TAS学習〉

| Iンジン > ? | 息速TAS学習 | + 0 |
|-----------|---------|-----|
| (47) ±1 ± | | |
| 103U30 | \$ | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | _ |
| UK , | | |

〈図:完了メッセージ画面 急速TAS学習〉

≪作業サポート「空燃比学習値クリア」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『空燃比学習値クリア』を選択して [***** ボタンを押してください。

| ●診断メニュ | -> Iンジン | + | Ö |
|--------|-------------|---|---|
| - | ● 急速TAS学習 | • | |
| | ■ ETC学習クリア | ► | |
| | ● 空燃比学習値クリア | | |
| | ● 点火時期補正 | • | |
| • | ● アイドル回転数補正 | | |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『空燃比学習値クリア』の注意メッセージ画面に移ります。注意メッセージが表示 されますので、内容をご確認ください。よろしければ _____ ボタンを押し、画 面の指示に従って作業サポートを実行してください。



〈図:確認メッセージ画面 空燃比学習値クリア〉

| Iソシン > 空 | 2燃比学習値別ア | + 0 |
|----------------|----------|-----|
| (A - 1 + 1 + 1 | | |
| 103U20 | 0 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| Ok | | |

〈図:完了メッセージ画面 空燃比学習値クリア〉

≪作業サポート「点火時期補正」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『点火時期補正』を選択して (******) ボタンを 押してください。

| 👝 i診断メニュ | -> Iンジン | + 0 |
|----------|-------------|-----|
| - | ● 急速TAS学習 | • |
| | ● ETC学習クリア | Þ |
| | ● 空燃比学習値クリア | Þ |
| | ➡ 点火時期補正 | • |
| • | ● アイドル回転数補正 | |

〈図:作業サポート項目選択画面〉



〈図:確認メッセージ画面 点火時期補正〉

3) 『点火時期補正』の設定画面に移ります。 <--- ・-- ボタンを押して点 火時期補正値を変更し、 設定 ボタンを押して値を設定してください。設定 が完了しましたら、 ※7 ボタンを押して作業サポートを終了します。



〈図:設定値変更画面 点火時期補正〉



〈図:設定値変更画面 点火時期補正〉

≪作業サポート「アイドル回転数補正」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『アイドル回転数補正』を選択して [***** ボタ ンを押してください。

| ●診断メニュ | ー > エンジン | + 0 |
|--------|-------------|-----|
| - | ● 急速TAS学習 | • |
| | ● ETC学習クリア | Þ |
| | ● 空燃比学習値クリア | • |
| | ● 点火時期補正 | • |
| • | ━ アイドル回転数補正 | |
| | | |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『アイドル回転数補正』の注意メッセージ画面に移ります。注意メッセージが表示 されますので、内容をご確認ください。よろしければ _____ ボタンを押し、画 面の指示に従って作業サポートを実行してください。



〈図:確認メッセージ画面 アイドル回転数補正〉

| ▶ エンシン > アイトル回転数補正 | | + 🗅 |
|--------------------|-----|-----|
| 項目名 | 現在値 | 単位 |
| アイドル回転補正値 | 0.0 | rpm |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 設定 終了 <- 】 +> | | |

〈図:設定値変更画面 アイドル回転数補正〉



〈図:設定値変更画面 アイドル回転数補正〉

≪作業サポート「DPR強制再生」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『DPR強制再生』を選択して (*****) ボタンを 押してください。

| ━i診断メニ: | 1-> Iンジン | + ⊡ |
|---------|--------------------------------|------------|
| • | ━ インジェクターIDコート [*] 登録 | • |
| | ■ DPR状態リセット | Þ |
| | ■ DPR強制再生 | • |
| * | ■ DPR差圧チェック | Þ |
| • | ● サプライポンプ機差学習値初期化 | • |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『DPR強制再生』の注意メッセージ画面に移ります。

注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

|) I) | パツ > DPR強制再生 | ۵ |
|-------------------------------|---|---|
| 《概 DP | 「要≫ R手動再生を要求する表示がされていない状態でもDPRの再生を実施します。 | ^ |
| 1. 2. 3.F 4.1 5.0 | 車両を安全な場所に停車させます。 、ランスミッションはN位置(AT車はP位置)とし、パーキンケブルーキを確実に引きます。 PTOはOFFにしてください。 こンシンを完全暖機します。 DPRの強制再生には約20分かかります。 | |
| 《注 1.6 が知 2.8 | 意≫ 自己診断でDPR関連の故障コード P0545、P0546、P2032、P2033、P1247、P1248 無いことを確認してください。 故障コートがある場合には消去を行ってください。 愛機は冷却水温が75℃以上で水温が安定するまで行ってください。 | ~ |
| | OK ++vtu I I I | |

〈図:注意メッセージ画面 DPR強制再生〉

※注意と補足※

自己診断で故障コードP2002が検出した場合は消去を行ってから本作業を実施してください。
 消去するには一度バッテリケーブルを外し、1分以上放置してください。

3) 『DPR強制再生』の実行画面に移ります。車両側のDPRスイッチを押すとDPR強制再生が始まります。

| ▶ エンシシ > DPR強制再生 | + D |
|------------------------------|-----|
| | |
| 車両側DPRスイッチを押すとDPR強制再生が始まります。 | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| ++>zu/ ++>zu/ | |

〈図:実行確認画面 DPR強制再生〉

- ※ 注意と補足※
 - ・ 以下、DPR再生強制再生の例を示します。車両により状態遷移が異なる場合があります。



<図:DPDスイッチ>

※ 注意と補足※

・上記のDPDスイッチは車両により配置位置、形状が異なる場合があります。

DPR強制再生開始後、自動的にエンジン回転数が上がり、徐々に排気温度が

上昇します。

| エンシン > DPR強制 DPR再生を実施中で 途中で終了する場合 | 再生 す。実施完了 には[キャンセル] | までしばらく)]ボタンを押し | お待ちください。 ,てください。 | | + 0 |
|---|--|----------------------------|---------------------|--|-----|
| エンシン回転数 手動再生状態 排気温度(IN) 排気温度(OUT) 噴射量 DPR差圧 | 930.0 ON 260.0 138.1 31.1 5.0 | rpm °C mm3/st kPa | | | |
| キャンセル キ | +)th | | | | |

〈図:実行画面 DPR強制再生〉

4)約20分経過後、エンジン回転速度が下がりDPR再生完了メッセージが表示されますので、 0k ボタンを押してDPR再生を完了してください。

| Iンシン > DPF | (強制再生 | | + 0 |
|----------------|---------------|------|------|
| DPR強制重生! | 『完了」ました。 | | |
| | //21/06/06/06 | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| Ok | キャンセル | | |

〈図:完了画面 DPR強制再生〉

5) やむを得ず、『DPR強制再生』を途中で中止する場合は 再生中止 ボタンを押 してください。

| ▶ エンシシ > DPR強 DPR再生を実施中 途中で終了する場合 | 制再生 です。実施完了 含には[キャンセル | ?までしばらく; /]ホ汝ンを押し | お待ちください。 ,てください。 | > | ○ + |
|--|--|----------------------------|---------------------|---|------------|
| エンシン回転数 手動再生状態 排気温度(IN) 排気温度(OUT) 噴射量 DPR差圧 | 930.0 ON 260.0 138.1 31.1 5.0 | rpm °C ෆm3/st kPa | | | |
| キャンセル | キャンセル | | | | |

〈図:実行画面 DPR強制再生〉

6) 再生中止メッセージ表示されますので、メッセージに従い操作してください。 ボタンを押してDPR強制再生を中止してください。

| ▶ Iンシ沙 > DPR強制再生 | + 🖸 |
|------------------|-----|
| | |
| DPR再生を中止します。 | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| Ok ++vz# [] | |

〈図:再生中止画面 DPR強制再生〉

※注意と補足※

- ・ 注意、警告メッセージは必ず最後までご確認ください。
- ・ 手順通りに実施しないと、正常に動作しない場合があります。

≪作業サポート「DPR状態リセット」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『DPR状態リセット』を選択して (*****) ボタン を押してください。

| ━1診断メニ: | 1- > Iゾジン | + 0 |
|---------|-------------------|-----|
| • | ■ インジェクターIDコート 登録 | Þ |
| | ━ DPR状態リセット | • |
| | ■ DPR強制再生 | Þ |
| * | ■ DPR差圧チェック | Þ |
| • | ● サプライポンプ機差学習値初期化 | • |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『DPR状態リセット』のメッセージ画面に移ります。メッセージが表示されますので、 内容をご確認ください。よろしければ ペーボタンを押してください。

| ▶ エンシシ > DPR状態リセット | + 0 |
|---|-----|
| ≪概要≫ DPRの状態をリセットします。 DPR状態リセットはDPRの点検及び洗浄後に実施してください。 DPR状態リセットは IG ON(エンシン/存止)で実施してください。 | |
| OK [++>tell] [] | |

〈図:確認メッセージ画面 DPR状態リセット〉

3) 実施確認のメッセージが表示されます。よろしければ <u>・・</u>ボタンを押してく ださい。

| ▶ エンシシ > DPR状態リセット | + 0 |
|--------------------|-----|
| | |
| DPR状態のリセットを実施しますか? | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

〈図:確認メッセージ画面 DPR状態リセット〉

4) リセット完了のメッセージが表示されます。
 セットを終了します。

| エンシン > DPR | 犬態リセット | | + 0 |
|------------|----------|--|-----|
| DPR状態のリセット | が完了しました。 | | |
| | | | |
| Ok | キャンセル | | |

〈図:完了メッセージ画面 DPR状態リセット〉

≪作業サポート「DPR差圧チェック」≫

| 👝 i診断メニュ | 1-> IY97 | u + D |
|----------|--------------------------------|-------|
| • | ━ インジェクターIDコート [*] 登録 | • |
| | ■ DPR状態リセット | ► |
| | ■ DPR強制再生 | Þ |
| * | ■ DPR差圧チェック | • |
| • | ● サプライポンプ機差学習値初期化 | • |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『DPR差圧チェック』のメッセージ画面に移ります。メッセージが表示されますの で、内容をご確認ください。よろしければ ペパンを押してください。

| ▶ Iンシシン > DPR差圧チェック | + 1 | Z |
|---|-----|---|
| ≪概要≫ DPRの差圧チェックを行います。 エンシン回転数が上昇し、DPRの値が表示されます。 DPRの差圧が基準値を超えた場合は、DPR再生、 DPRのクリーニングやDPRの交換のいずれかを行ってください。 DPR差圧チェックを実行しますか? | | |
| Ok ++>>tell | | j |

〈図:確認メッセージ画面 DPR差圧チェック〉

3) DPR差圧状態が表示されます。 = 実行 ボタンを押すとエンジン回転数が上

がりDPR差圧が上昇します。

| ▶ エンシン > DPR差圧チェック | | + D |
|---|--|-----|
| DPR差圧チェック中です。 | | |
| Iンシン Iンシン回転数(rpm) J05Iンシン 3300 J07Iンシン 3100 J08Iンシン 3100 基準値を超えた場合はフィルター部を洗浄ま | 差圧基準値(kPa) 11.0 17.5(低馬力 28.0) 23.0 誌は交換をしてください。 | |
| エンシン回転数 0.0 rpm DPR差圧 0.0 kPa | | |
| 実行 キャンセル | | |

〈図:モニター画面 DPR差圧チェック〉

4) 停止 ボタンを押すとエンジン回転数が下がりチェックが終了します。DPR 差圧が上昇します。終了する場合は キシセル ボタンを押してください。

| ▶ エンシン > DPR差圧チェック | + 0 |
|--|---------------|
| DPR差圧チェック中です。 | |
| エンシン回転数(rpm) 差圧基準値(kPa) J05エンシン 3300 11.0 J07エンシン 3100 17.5(低馬力 J08エンシン 3100 23.0 基準値を超えた場合はフィルター部を洗浄または交換をしてくださ | 28.0) 5(\o |
| エンシン回転数 3315.2 rpm DPR差圧 10.7 kPa | |
| 停止 【 キャンセル 】 | |

〈図:モニター画面 DPR差圧チェック〉

≪作業サポート「DPR状態表示」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『DPR状態表示』を選択して (******) ボタンを 押してください。

| ━診断メニ: | 1-> I)かり | + | ۵ |
|--------|-------------------|---|---|
| • / | ■ DPR状態表示 | Þ | |
| | ■ DPR状態リセット | Þ | |
| | ■ DPR強制再生 | Þ | |
| | ■ DPR差圧チェック | ► | |
| • | ● サプライポンプ機差学習値初期化 | • | - |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『DPR状態表示』のメッセージ画面に移ります。メッセージが表示されますので、 内容をご確認ください。よろしければ OK ボタンを押してください。



〈図:確認メッセージ画面 DPR状態表示〉

3) 各DPRに関係するデータを表示します。次の項目を表示させる場合には

Nextのボタンを押してください。

| ▶ エンジン > DPR状態表示 |
|--|
| DPRの各状態表示がすべて"OFF"の場合は、次ページのDPR状態を確認してください。 いずれかのDPR状態表示が"ON"の場合は、DPR点検及び洗浄後にDPR状態リセットを実施後、 DPR強制再生を行ってください。 |
| 差圧判定DPR故障 OFF 温度判定DPR故障 OFF DPR異常過熱 OFF DPR差圧センサー目詰まり OFF 触媒劣化 OFF |
| Next キャンセル []]] |

〈図:モニター画面 DPR状態表示〉

4) キャンセル ボタンを押すとDPR状態表示を終了します。

| ▶ Iンシシ > DPR状態表示 |
|---|
| DPR状態表示がすべて"OFF"の場合は、DPRが正常に機能します。 いずれかのDPR状態表示が"ON"の場合は、DPR点検及び洗浄後にDPR状態リセットを実施後、 DPR強制再生を行ってください。 |
| 目詰まり警告レベル OFF 目詰まり危険レベル OFF 昇温不良 OFF |
| |
| <u>キャンセル</u> キャンセル |

〈図:モニター画面 DPR状態表示〉
≪作業サポート「VNT点検」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『VNT点検』を選択して (*****) ボタンを押して ください。

| ●診断メニ. | ביירא געראיז איז איז איז איז איז איז איז איז איז | + | Ō |
|--------|--|---|---|
| • / | ➡ VNT点検 | • | |
| | ● 燃料漏れ点検 | Þ | |
| | ━ ターボ点検 | Þ | |
| | ━ EGR点検 | Þ | |
| • | ● 吸入空気量点検 | • | - |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

 2)『VNT点検』のメッセージ画面に移ります。メッセージが表示されますので、内容 をご確認ください。よろしければ OK ボタンを押してください。

| Iンシン > VN | 「点検 | | | + 0 |
|--|--|------------------------------------|-------------|-----|
| ≪概要≫ VNT(ハリアフル/ ≪注意≫ 1.エンシンを停止 2.パーキンクフル- 3.スターターキーを(| スルターホチャーシャー させ、キヤをニュートラ -キを引いてください DNにしてください。 | -)のハルフチェックを行 ルホシションにしてくだ。 。 | います。 さい。 | |
| Ok | キャンセル | I | | |

〈図:確認メッセージ画面 VNT点検〉

3) VNTのテストを開始する場合には
■ 開始
■ ボタンを押してください。



〈図:確認メッセージ画面 VNT点検〉

4) DOWN 「 UP ボタンでVNTの開度を変更することができます。EGRの点

検を終了する場合には「停止」または「キャンセル」ボタンを押してください。

| エンシン > VNT | 「点検 | + 0 |
|--------------------------------------|---|-----|
| [DOWN/UP]本 実開度値が追従 基準値:誤差59 | タンを押すと、VNT開度を0%から100%まで10%ずつ変化できます。 Éすることを確認してください。 %以内 | |
| - アクティブテスト項 指示VNT開度 - データモ_タ - | 目- 20 % | |
| 実VNT開度 | 20 % | |
| | UP 停止 キャンセル I | |

〈図:モニター画面 VNT点検〉

≪作業サポート「燃料漏れ点検」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『燃料漏れ点検』を選択して (******) ボタンを 押してください。

| ━i診断メニ: | 1-> Iンシヘン | + 0 | 2 |
|---------|--------------|-----|---|
| • | ● 燃料漏れ点検 | • | |
| | ● ターボ点検 | Þ | |
| | ■ EGR点検 | Þ | |
| | ━ 吸入空気量点検 | Þ | |
| • | ● アクセルセンサ 点検 | • | • |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『燃料漏れ点検』のメッセージ画面に移ります。メッセージが表示されますので、 内容をご確認ください。よろしければ 0k ボタンを押してください。

| ▶ エンシシ > 燃料漏れ点検 | ← 🖸 |
|--|------------|
| 《概要》 然料漏れが無いかどうかの点検を行います。 《注意》 1.4や位置をニュートラルにし、パーキングブルーキを引いてください。 2.PTOをOFFにしてください。 3.エンシン冷却水温を60℃以上にしてください。 4.エンシンをアイトル状態にし、エンシンウォームアッフ [®] スイッチをOFFにしてください。 | |
| Ok [4+>>te/]]] | |

〈図:確認メッセージ画面 燃料漏れ点検〉

3) 燃料漏れ点検のテストを開始する場合には 開始 ボタンを押してください。

| ▶ エンシシ > 燃料漏れ点検 | + Ö |
|---|-----|
| [開始]ボタンを押すと、エンシン回転数が1500RPMまで上昇し、 燃料圧力がコモンレール圧力の値まで上昇します。 燃料圧力とコモンレール圧両方の値が低い場合、キャフをチルトアップし、 エンシンフートを傾け燃料が漏れていないか確認してください。 | |
| エンシシ冷却水温 80 ℃ エンシシ回転数 0 RPM コモンレール圧力 249 mPa 実モンレール圧力 0 mPa | |
| <mark>開始 キャンセル 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</mark> | |
| 〈図:モニター画面 燃料漏れ点検〉 | |

4) エンジン回転数が上昇し、燃料圧力、実コモンレール圧力が上昇します。燃料 漏れ点検を終了する場合には 停止 または キャンセル ボタンを押してくださ

い。

| ▶ エンシン > 燃料は | 扇れ点検 | | | + O |
|---|---|------------|---|-----|
| 点検を中断する場 | 合は[停止]本次 | りを押してください。 | | |
| エンシン冷却水温 エンシン回転数 エンレール圧力 実エモンレール圧力 | 70 °C 1500 RPM 207 mPa 200 mPa | | | |
| 停止 | キャンセル | I | I | |

〈図:モニター画面 燃料漏れ点検〉

≪作業サポート「ターボ点検」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『ターボ点検』を選択して (******) ボタンを押し てください。

| 🛑 診断メニ: | 1-> IYYY | •••••• + | Ō |
|---------|---------------------|-----------------|---|
| • / | ━ ターボ点検 | • | - |
| | ━ EGR点検 | Þ | |
| | ━ 吸入空気量点検 | Þ | |
| | ━ アクセルセンサ点検 | Þ | |
| • | ● 車速設定(クルーズコントロール時) | • | - |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『ターボ点検』のメッセージ画面に移ります。メッセージが表示されますので、内容をご確認ください。よろしければ ペーボタンを押してください。

| ► IVが > ターボ点検 | · D |
|---|-----|
| ≪概要≫ ターボチャージャーの動作チェックを行います。 ≪注意≫ 1.キャ位置をニュートラルにし、パーキンケブルーキを引いてください。 2.PTOをOFFにしてください。 3.エンシン冷却水温を60℃以上にしてください。 4.エンシンをアイトル状態にし、エンシンウォームアッフ*スイッチをOFFにしてください。 | |
| Ok 🚺 ‡+>/tell 📔 🚺 | |

〈図:確認メッセージ画面 ターボ点検〉

3) ターボ点検のテストを開始する場合には 開始 ボタンを押してください。

| ▶ エンジン > ターボ点検 | + 0 |
|---|-----|
| [開始]ホタンを押すと、エンシン回転数が上昇します。 その後、エンシン回転数が上昇し回転数が安定した時、ターホチャージャーの値が110kPal以上 であることを確認してください。 エンシン回転数が安定した後、吸気圧が110kPal以上である必要があります。 | |
| エンシン冷却水温 40 ℃ エンシン回転数 600 RPM ターホチャーシャ圧 71 kPa | |
| | |

〈図:モニター画面 ターボ点検〉

4) エンジン回転数が上昇し、ターボチャージャー圧が上昇します。ターボ点検を終 了する場合には 停止 または キャンセル ボタンを押してください。

| ▶ エンシン > ターボタ | 点検 | + 0 |
|-----------------------------------|------------------------------|-----|
| [停止]ホタンを押す | まと、エンシン回転数がアイトル状態に戻ります。 | |
| エンシシン冷却水温 エンシシ回転数 ターホチャーシャ圧 | 90 °C 3300 RPM 131 kPa | |
| | | |
| | | |
| 停止 | キャンセル | |

〈図:モニター画面 ターボ点検〉

≪作業サポート「EGR点検」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『EGR点検』を選択して (*****) ボタンを押して ください。

| ●診断メニ: | 1 -> Iンシヘン | + 0 |
|--------|---------------------|-----|
| • | ── EGR点検 | • |
| | ━ 吸入空気量点検 | Þ |
| | 👄 アクセルセンサ点検 | Þ |
| | ● 車速設定(クルーズコントロール時) | Þ |
| • | ● 車速設定 | • • |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『EGR点検』のメッセージ画面に移ります。メッセージが表示されますので、内容 をご確認ください。よろしければ Ok ボタンを押してください。

| ▶ Iンシシン > EGR点検 | → |
|---|----------|
| ≪概要≫ EGRバルブチェックを実施します。 | |
| ≪注意≫ 1.キャをニュートラルホッション(こし、ハペーキンケブルーキを引いてください。 2.マターターキーをON(こしてください。(エンジッ)は始新させな(い) | |
| | |
| | |
| Ok _ ++>tell | |

〈図:確認メッセージ画面 EGR点検〉

| ▶ Iンシシン > EGR点検 | | | + 0 |
|--|---------------|--|-----|
| [開始]ホタンを押すと、E [パルブ1ネフ測化]のホタン | GRの(i /を押し | 植をを[DOWN/UP]ホタンで変化することができます。 た場合、EGR全開ハルフド1位置の初期化が実施されます。 | |
| - アクティブテスト項目 - 実EGR開度 - データモニタ - | 0 | % | |
| 目標EGR開度1 | 0 | % | |
| | | | |
| 開始 Nルフ [*] 18 | 刀期化 | =++)tu]] | |

〈図:モニター画面 EGR点検〉

4) DOWN I UP ボタンでEGRの開度を変更することができます。EGRの点

検を終了する場合には「停止」または「キシセル」ボタンを押してください。

| ▶ エンシン > EGR点検 | | Ď |
|---|---------------------------------------|---|
| [DOWN/UP] ホタンを押すと10% 実際のEGRの値と比較してください 基準値:誤差5%以内 | %ステップで0%から100%の範囲でEGRの値を変更できます。 心。 | |
| - アクティフテスト項目 - 実EGR開度 10 - データモニター | LO % | |
| 目標EGR開度1 1(| LO % | |
| DOWN UP | 停止 キャンセル | |

〈図:モニター画面 EGR点検〉

≪作業サポート「吸入空気量点検」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『吸入空気量点検』を選択して (*****) ボタン を押してください。

| 🗀 診断メニュ | 1-> エンシン | terreta 🕈 | D |
|---------|---------------------|-----------|---|
| • | ■ EGR点検 | Þ | |
| | 👄 吸入空気量点検 | • | |
| | ━ アクセルセンサ点検 | Þ | |
| * | ● 車速設定(クルーズコントロール時) | Þ | |
| • | ● 車速設定 | | |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『吸入空気量点検』のメッセージ画面に移ります。メッセージが表示されますの で、内容をご確認ください。よろしければ ペーボタンを押してください。

| ▶ エンシウ > 吸入空気量点検 | + | ۵ |
|--|---|---|
| ≪概要≫ アクセルへずルを操作しながら吸入空気量のチェックを行います。 | | ^ |
| 1.キャをニュートラルにし、パーキンクウルーキを引いてください。 2.PTOをOFFにしてください。 3.エンシン冷却水温を60℃以上にしてください。 4.エンシンを暖機してウォームアップスイッチをOFFにします。 5.アクセルを踏むと、吸入空気量が変化することを確認します。 | | |
| ≪注意≫ 吸入空気量が変化しないときは、吸気/排気系(エアフィルタ,マフラー等)または エアフロセンサーを確認してください。 エアフロセンサ周辺が汚れている場合にはセンサー周辺を掃除してください。 | | ~ |
| OK Attal I I I | | |

〈図:確認メッセージ画面 吸入空気量点検〉

3) アクセルを踏み込むことによって吸入空気量が変化します。現在の値を保持す る場合には 保持 ボタンを押してください。 パルブゴ初期化 ボタンを押すとEGR全閉 バルブ1の初期化を実施します。

| ▶ エンシン > 吸入空気 | . 量 点検 | • | ۵ |
|------------------------------------|--|---|---|
| [保持]ホタンを押すとき | 見在の値が保持されます。 | | |
| エンシシン冷却水温 アクセルホシションセンサ 吸入空気量 | 60 ℃ 20 % 10 g/s | | |
| | | | |
| | | | |
| 保持も | אלא (Contraction of the second s | | |

〈図:モニター画面 吸入空気量点検〉

4) 保持 ボタンを押したときの値が表示されます。 解放 ボタンを押すと再 度モニター 画面移行します。 点検を終了する場合には キシセル ボタンを押して ください。

| [解放]ホタンを押すと現れ | 宝の値がキャンセルされます。 | |
|-----------------------------------|-------------------------|--|
| エンシン冷却水温 アクセルホシジョンセンサ 吸入空気量 | 60 °C 20 % 10 g/s | |
| | | |
| 87th ± | | |

〈図:データ保持画面 吸入空気量点検〉

≪作業サポート「アクセルセンサ点検」≫

1)作業サポート項目選択画面から『アクセルセンサ点検』を選択して (*****) ボタ ンを押してください。

| ━i診断メニ: | 1-> I)シシン | + 0 |
|---------|---------------------|-----|
| • / | ● EGR点検 | • |
| | ➡ 吸入空気量点検 | Þ |
| | 👄 アクセルセンサ点検 | • |
| * | ● 車速設定(クルーズコントロール時) | Þ |
| • | ● 車速設定 | |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『アクセルセンサ点検』のメッセージ画面に移ります。メッセージが表示されます ので、内容をご確認ください。よろしければ ペパーボタンを押してください。

| ▶ エンシシ > アクセルセンサ点検 | + D |
|---|-----|
| ≪概要≫ 走行時、PTO時、アクセルセンサ電圧が基準値内になるようアクセルへ。ダルストッパー, ターンハックルを調整します。 | |
| ≪注意≫ スターターキーをOFFにしてください。(エンシンは始動させないでください) 調整しても値が基準値範囲内でない場合はアクセルセンサ交換が必要です。 | |
| | |
| | |
| Ok 1 + +>tell 1 | |

〈図:確認メッセージ画面 アクセルセンサ点検〉

3) 走行時のアクセルセンサに関係するデータが変化します。現在の値を保持する 場合には 保持 ボタンを押してください。 PTO調整 ボタンを押すとPTO時のア クセルセンサの点検を行えます。

| ▶ エンシン > アクセルセンサ点検 | L. | + | Ō |
|---|--|-------------|-----|
| 走行用アクセルセンサ調整を行いま | .च. | | |
| アクセルセンサ1電圧 0.70 V | | | |
| アクセルセンサ2電圧 0.70 V | | | |
| アウセルセンサ開度 0% | | | |
| アクセルSW OFF | | | - 1 |
| 1.アクセルから足を離します。 基準値(0.7-1.0V)外の場合は いるターンバックルの長さを調整して 2.アクセルを一杯に踏み込みます。 アクセルペダルストッパの位置を調整 調整しても基準値にならない場 [保持]ホッシンを押すとその時の読 | アクセルへダルの裏側にあるアクセルセンサとアクセルへダルをつない アクセルセンサ電圧を基準値内にしてください。 基準値(3.5-4.4V)外の場合はアクセルへダルの裏側にある をしてセンサ電圧を基準値内にしてください。 合は、アクセルセンサ交換が必要です。 み取り値をを保持します。 | <u>)</u> (" | |
| PTO調整 保持 | ++>zel | | |

〈図:モニター画面 アクセルセンサ点検〉

4) 走行時のアクセルセンサに関係するデータが変化します。現在の値を保持する 場合には 保持 ボタンを押してください。点検を終了する場合には サンセル ボタンを押してください。 アウセル調整 ボタンを押すと走行時のアクセルセンサ点検 に戻ります。

| ▶ エンシシ > アクセルセンサ点検 | | + | 0 |
|--|---|------------|---|
| 作業用アウセルセンサ調整を行います。 | | | |
| 作業用アウセルセンサ出力電圧 0.00 作業用アウセルセンサ開度 0 |) V % | | |
| 1.作業用アクセルをアイトルに戻します。 作業用アクセルセンサのレハーストッハポル 2.直接、作業用アクセルをフルにしてくだ 車両左側リアアーチ内にある作業用アク アクセル電圧を基準値内にあわせてくだ [保持]ホタンを押すとその時の読み取 | 基準値(0.7-1.0V)外の場合は車両左側リアアーチ内に かの長さを変え、アクセル電圧を基準値内にあわせてくだ。 さい。基準値(3.3-3.9V)外の場合は セルセンサのレハーストッパホルトの長さを変え、 さい。 り値をを保持します。 | こある さい。 | > |
| アクセル調整 保持 きんしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう ひょうしょう しょうしょう しんしょう ひょうしんしょう しんしょう ひょう しんしょう しょう しんしょう しょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しょ しんしょう しんしょう しんしょ しんしょ | ŧøyen [| | |

〈図:データ保持画面 吸入空気量点検〉

5) (保持)ボタンを押すと、ボタンを押したときの値が表示されます。) 解放 ボ タンを押すと再度モニター画面移行します。点検を終了する場合には キャンセル ボタンを押してください。

| エンシン > アケ | zルセンサ点検 | | | | + 0 |
|---|---|---------|--------|--|-----|
| [解放]ホッンを アクセルセンサ1電 アクセルセンサ2電 アクセルセンサ開度 アクセルSW | 甲すと、現在の読 圧 0.00 V 圧 0.00 V [0% OFF | み値がキャンセ | ルされます。 | | |
| 解放 | キャンセル | キャンセル | | | |

〈図:走行時データ保持画面 アクセルセンサ点検〉

| ▶ エンシシ > アクセルセンサ点検 | |
|---|---------------------------------|
| [解放]ホッンを押すと、現在の 作業用アクセルセンサ出力電圧 作業用アクセルセンサ開度 | 読み値がキャンセルされます。 0.00 V 0 % |
| 解放 キャンセル | |

〈図:PTO時データ保持画面 アクセルセンサ点検〉

≪作業サポート「車速設定」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『車速設定』を選択して (******) ボタンを押して ください。

| ━️診断メニ: | 1> Iンジン | ← D |
|---------|---------------------|-----|
| • | ■ EGR点検 | • • |
| | ━ 吸入空気量点検 | Þ |
| | ━ アクセルセンサ点検 | ► |
| | ● 車速設定(クルーズコントロール時) | ► |
| • | ● 車速設定 | |
| | | |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『車速設定』のメッセージ画面に移ります。メッセージが表示されますので、内容 をご確認ください。よろしければ 0k ボタンを押してください。

| ▶ Iンシン > 車速設定 | + 0 |
|---|-----|
| ≪概要≫ 車両が出せる最高車速の設定を行います。 ≪注意≫ 車速の下限値は、各車両以下の通りです。 大型車両:時速35km 中型車両:時速50km その値以下に設定した場合は無効になります。 | |
| Ok 1 ++>>tu | |

〈図:確認メッセージ画面 車速設定〉

3) DOWN UP ボタンで車速値を変更することができます。 変更 ボタ

ンを押すと最大値に表示されている値を設定します。

| エンシン > 車速 | 設定 | | | + 0 |
|--------------------------------------|-----------------------|------------------|------------|-----|
| [DOWN/UP]ホ ^ッ [変更]ボタンを押 | タンを押すと、任意 すと最大速度が影 | で最高速度が 定されます。 | が変更ができます。 | |
| 項目 最高車速 | 現在値 80 | 最大値 80 | 単位 km/h | |
| | | | | |
| | | | | |
| 変更 | DOWN | UP | キャンセル | |

〈図:モニター画面 車速設定〉

4) 車速設定を終了する場合は **ンセル ボタンを押してください。

| ▶ Iンシン > 車速詞 | 定 | | | + 0 |
|--------------------------|---------------------|------------------|----------------|-----|
| [DOWN/UP]ホ効 [変更]ホ効を押す | りを押すと、任意 と最大速度が影 | で最高速度 設定されます。 | が変更ができます。 , | , |
| 項目 最高車速 | 現在値 85 | 最大値 85 | 単位 km/h | |
| | | | | |
| | | | | |
| | DOWN | UP | キャンセル | I |
| (変更) | | ΟP | ++7511 | |

〈図:モニター画面 車速設定〉

≪作業サポート「車速設定(クルーズコントロール時」≫

※注意と補足※

・ 基本的な作業の流れは「車速設定」と同様となります。

BCMの作業サポートについて

≪ BCM_ルームランプシステム作業サポート「ルームランプタイマ設定」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『ルームランプタイマ設定』を選択して 「***** ボタンを押してください。

| 🗀 診断メニュ | ι > BCM_ルームランプ | + 0 |
|---------|-----------------|-----|
| • | ━ ルームランプタイマ設定 | • |
| | ━ ドアロック解除連動設定 | Þ |
| | → ルームランプON時間設定 | Þ |
| * | ● ルームランプOFF時間設定 | Þ |
| • | ● ドア連動設定 | |

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『ルームランプタイマ設定』の確認メッセージ画面に移ります。

確認メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

| ▶ BCM_ルームランプ > ルームランフ%イマ設定 | + 0 |
|---|-----|
| ≪概要≫ インテリアルームランフ %イマの点灯時間を設定します | |
| ≪設定値≫ モート1:0秒 モート2:7.5秒 モート3:15秒 (工場出荷時設定) モート4:30秒 | |
| Ok ++>>tel | |

〈図:確認メッセージ画面 ルームランプタイマ設定〉

3) 『ルームランプタイマ設定』の設定値変更画面に移ります。

設定値リストをタッチすると、選択可能な設定値のリストが表示されますので、 設定値リストから変更したい設定値を選択して パタンを押してください。 現在値が選択した値に変更されます。

| ▶ BCM_Jレームランプ > ルームランフ%イマ設定 | | ← 10 |
|-----------------------------|-------------|-------------|
| 項目名 | 現在値 | 単位 |
| ルームランフやイマ設定 | £~ŀ3 | |
| | | |
| 項目名 | 現在値 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | <u>値リスト</u> | |
| •••••• | | |
| | | |
| OK キャンセル <mark>モード1</mark> | | * |

〈図:設定値変更画面 ルームランプタイマ設定〉

※注意と補足※

- ・ 他のBCMについても上記作業の流れに従って設定を変更することが出来ます。BCMの種類によっては作業サポートに対応していないものがあります。
- 作業サポートを終了する場合は、必ず
 キャンセル
 ボタンから終了してください。



株式会社 インターサポート

〒310-0803

茨城県水戸市城南1丁目6番39号 Tel 029-303-8021 Fax 029-303-8022

http://www.inter-support.co.jp

製品保守センター

(修理のお問合せはこちら) Tel 0570-064-737 → ② (ナビダイヤル※)

サポートセンター

(製品のご相談・ご質問はこちら)

Tel 0570-064-737 (ナビダイヤル[※])

Fax 029-303-8055

※IP電話・PHSからはご利用出来ませんので、FAXでお問い合わせください。

2020年10月発行 第13版 本書を株式会社インターサポートの許可無く複写、複製、転載する事を禁じます。 本書に記載の製品、製品仕様、および使用方法は改良のために、将来予告なしに変更される場合があります。 G1PZFDN001-18-13